

国土交通経済（平成22年10～12月分）の概況

【公共工事受注（11月）】

～低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成21年7-9月期前年同期比8.7%増加、10-12月期同8.6%減少、平成22年1-3月期同12.5%減少、4-6月期同10.6%減少、7-9月期同11.2%減少の後、10月期同22.9%減少、11月期同3.7%増加となった。

【住宅着工（12月）】

～このところ持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い状況が継続。

←新設住宅着工戸数は、総計74,517戸で前年同月比7.5%増加（7ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成21年10-12月期787千戸、平成22年1-3月期816千戸、4-6月期773千戸、7-9月期822千戸の後、10月期821千戸、11月期同847千戸、12月期同861千戸となった。

【民間非居住建築物着工（12月）】

～このところ持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い状況が継続。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成21年10-12月期前年同期比34.8%減少、平成22年1-3月期同15.9%減少、4-6月期同3.9%増加、7-9月期同22.7%増加の後、10月期同18.7%増加、11月期同0.9%減少、12月期同2.8%増加となった。

【貨物輸送（10～12月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積）は、12ヶ月ぶりに減少した。鉄道は、車扱は3ヶ月ぶりに増加し、コンテナは増加傾向が続いている。航空は、6ヶ月ぶりに減少した。

←トラックは、特積が10月前年同月比5.2%減少（12ヶ月ぶり）、宅配貨物取扱個数が10月同3.3%増加（10ヶ月連続）、一般が10月同0.9%減少（11ヶ月ぶり）となった。

←鉄道は、12月前年同月比2.3%増加（2ヶ月連続）、車扱が12月同0.2%増加（3ヶ月ぶり）、コンテナが12月同3.7%増加（12ヶ月連続）となった。

←航空（主要2社）は、11月前年同月比4.7%減少（6ヶ月ぶり）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。航空は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が12月前年同月比16.4%増加（13ヶ月連続）、輸入は12月同12.8%増加（12ヶ月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が12月前年同月比4.5%増加（14ヶ月連続）、輸入が12月同3.4%増加（13ヶ月連続）となった。

【旅客輸送（10月・11月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JR、民鉄とも2ヶ月ぶりに増加した。航空は、2ヶ月ぶりに減少した。

←鉄道は、JRが10月前年同月比0.9%増加（2ヶ月ぶり）、民鉄は10月同0.5%増加（2ヶ月ぶり）となった。

←航空（9社）は、11月前年同月比1.3%減少（2ヶ月ぶり）、幹線が11月同0.5%減少（2ヶ月ぶり）、ローカル線は11月同1.9%減少（2ヶ月ぶり）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～減少が続いている。

←11月前年同月比14.3%減少（5ヶ月連続）となった。

【観光（11月・12月）】

～出国日本人数は増加が続いている。訪日外客数は増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、12月前年同月比2.1%増加（3ヶ月連続）、訪日外客数は、12月同3.4%増加（14ヶ月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも2ヵ月連続で増加した。

←主要61社の取扱額は、国内旅行が11月前年同月比1.2%増加（2ヶ月連続）、海外旅行が11月同16.9%増加（2ヶ月連続）となった。